

伊藤 ゆきひろの ちょこっとタイム



後援会便り <No.84号> 2018年 2月1日 発行

ごあいさつ

梅に鶯、春一番の景色を思わせます。冬を耐えた樹々も、光の春に誘われ小枝の先までも力を漲らせています。

そんな中、草津白根山が思いがけない突然の噴火で、死傷者を出した模様です。現在、活火山を百余も数える日本、改めて関り方や備え・知識の重要性を感じました。



刈谷市議会議員

ところで、2月9日から平昌冬季五輪が始まります。選手の方々には最高のコンディションでベストパフォーマンスを披露して頂きたいと願います。

さて既に通常国会が開会され、憲法改正や働き方改革等の議論に熱戦が報じられますが、与野党共に世論の尊重と納得の行く建設的な結論を期待します。

一方、デフレ脱却への社会的要請が懸かる春闘もスタート、公平で幸先の良い回答が切望されます。

刈谷市では、今月15日から3月定例議会が始まりますが、先日ある新聞記事に本市が進める防犯カメラ増設が犯罪抑止に大きく寄与している好事例として掲載されていました。3月議会では来年度の事業予算を決める議会ですので、引き続き安全で安心な市政運営となるよう慎重審議に努めて参ります。

【後援会事務所】	
刈谷市一里山町金山100番地 (トヨタ車体労働組合内)	
Tel	0566-36-3870
Fax	0566-36-6272
E-mail	itou@bwcom.or.jp
HPアドレス	http://y110.jimdo.com



歳時記

2月 3日 (土) 節分・冬土用明け	寒さにひきこもりがちの2月ですが
4日 (日) 立春	ラストスパートの受験生や、バレンタインデーのプレゼントを選ぶ人達にとっては、熱気に溢れたシーズンです。
7日 (水) 初午・初午大祭	春までもう一息、様々な努力が実を
11日 (日・祝) 建国記念日	結び、歓喜の日が訪れますよう。
14日 (水) バレンタインデー	
19日 (月) 雨水	

伊藤ゆきひろの ちょこっと情報 !!



刈谷 良いトコ ♪



家並みを抜けると、静かな散策路が…
木々の枝がアーチを作る 池のほとりの小道
です。 さて、ここはどこでしょう？



1/1発行の<No.83>の答えは若松町の刈谷駅前。みなくる広場。冬の街を煌めく光で映し出し、冷たい風にコートの手を立て 行き交う人々をとときめかせる、恒例の風物詩です。

"ベネルクス三国・オランダ"への招待☆

その街は 宵闇の灰色の雲をくぐり抜けた途端、貴婦人の胸元を飾る 宝石を散りばめた首飾りの様な輝きを持って現れた。深い夜と8時を過ぎても明けきれぬ朝。全長100Kmもの様々な運河を張り巡らせたアムステルダム。"北のヴェネツィア"と呼ばれる水の都であり、西欧の中央となる地に 今日も多くの人種が行き交う。

地下11~17mの基礎が、全て人の手で打ち込まれたという運河のほとりには、地中に真っ直ぐ根を下ろすエルムの樹が、幾世紀もの人々の営みを静かに見守る。運河クルーズから臨む黒く苔むした煉瓦や石の壁に、水と共に流れる時間を思う。

美しい街並みには、アンネ・フランクの家近く自由の象徴とも言えるカモメが冬の陽差しを求めて舞い、画家レンブラントやフェルメールの家も軒を連ねる。移動手段の自転車、専用レーンを勢いよく走り抜ける人も、トラムの窓にのぞく顔も、橋のたもとに佇む人も、もう異邦人の区別すらつかないのかも知れない。

国立美術館に足を踏み入れてみると、柵もロープもなく ただ厳かにそこに在る世界の名画が訪れる人を待ち、いつかの記憶の中にある懐かしさを感じさせる。ベネルクスの街々の大きな懐に身を委ね、今も息づく中世にご案内しましょう。

2月の行事予定

2月 2日 (金)	衣浦定住自立圏共生ビジョン講演会
7日 (水)	婦人会大会
8日 (木)	議員研修会
9日 (金)	3月定例議会説明会
11日 (日)	子ども会大会
15日 (木)	3月定例議会本会議
17日 (土)	ユタカ議員協議会研修会

"まじめに
コツコツ、即行動"
頑張ります!!



1月のフットワーク

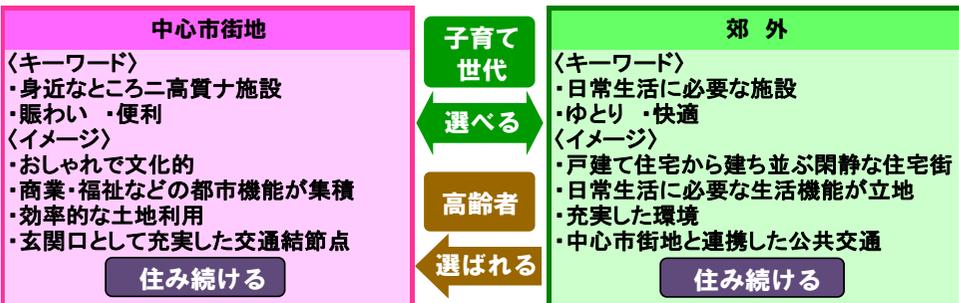
『刈谷市 立地適正化計画』の一部を紹介します。

本計画は、平成23年「第3次都市計画マスタープラン」で示された集約型都市構造のまりづくりに対する都市機能の誘導方針や具体的な誘導区域・施策等を定め、概ね20年後の都市の姿を目指し推進する計画。【計画推進期間：2016～2040年度】

市が抱える課題	中心市街地の人口密度低下	子育て世代の転出	高齢化の進行
市の特質	当面は人口増加		市内企業で働いている人が多く、郊外部の住宅需要が高い

まりづくりの方針(ターゲット)

「選べるから、選ばれ続ける」まちづくり ～機能集約型都市構造に実現に向けて～
 ○中心市街地の魅力向上
 ○子育て世代の「かり家から刈谷住まい」への誘導
 ○高齢者の安心・安全な生活の確保



【課題解決のための誘導方針と対象施設】

現状の課題	本市の市街地では、郊外部を中心に住宅需要が高い一方、宅地の供給不足等から子育て世代の転出が顕著。また、広く高齢化が進行している。
課題解決の誘導方針	中心市街地に暮らしやすい住宅や施設の充実を推進し、郊外に住む高齢者を中心部へと誘導することにより、郊外に生じた空き用地に子育て世代のニーズを満す住宅用地を創出し転出の抑制を図る。
誘導施設の設定	・子育て施設・高齢者福祉施設 ・商業施設・文化施設 { 教育施設・医療施設・行政施設等は、現状バランスよく配置されており誘導の施設と定めない。}

【誘導のために講ずべき施策】

国等の施策	・誘導施設に対する税制上の特例措置 ・民間都市開発推進機構による金融上の支援措置
市独自の施策	・民間施設の誘導など公的不動産を活用した都市機能誘導の検討。 ・空き家や低未利用地の活用を検討。 ・中心市街地活性化事業の推進による中心部の魅力向上を図る。

刈谷市(第10次)交通安全計画の一部を紹介します。

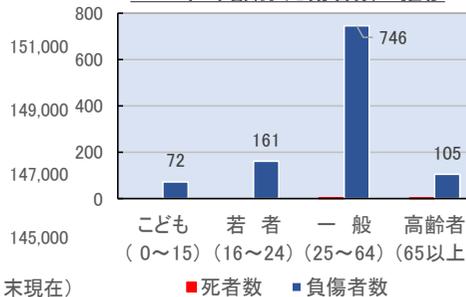
本計画は、愛知県交通安全計画を踏まえ関係機関と一体となって、本市が講じる交通安全対策に関する計画を定めもの。【計画推進期間：2016～2020年度】

交通安全計画における目標		年間死傷者数：800人以下
基本施策(抜粋)	道路交通環境の整備 交通安全思想の普及徹底 道路交通秩序の維持	・生活道路等における人優先の歩行空間の整備 ・事故危険箇所・重大事故の再発防止対策等 ・バリアフリー化・無電柱化等、交通安全に資する整備事業の推進 等 ・幼児～高齢者までへの段階的・体系的な交通安全教育および啓蒙活動の推進 等 ・自動車や自転車利用者等への交通事故抑止に資する指導取締りの推進 等

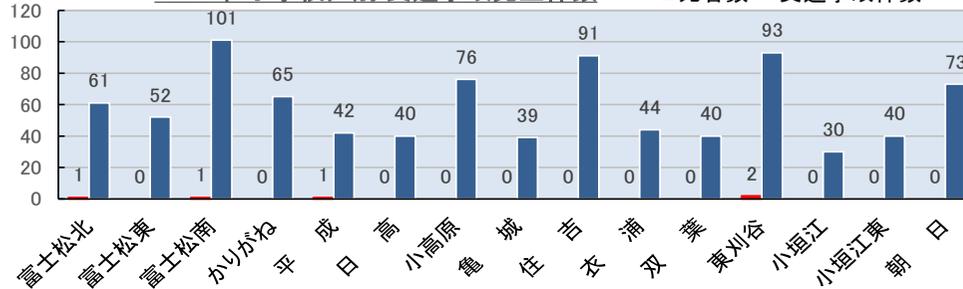
刈谷市人口および交通事故死傷者数の推移



H28年 年齢別 死傷者数の推移



H28年 小学校区別 交通事故発生件数



ちよこっと情報

『KARIYA FREE Wi-Fi』サービスが開始されました。



ロゴマーク

市民や刈谷を訪れた方への利便性向上に、誰でも無料で利用できる公衆無線LANサービスが開始され、インターネットを無料で利用できます。(詳しくは刈谷市ホームページをご覧ください)
 ・各駅周辺や一部の公共施設・コンビニ周辺で利用可能です。
 ・1回の接続で60間利用でき、何度でも利用可能。